令和6年度 北灘 環境調査 (7月3日調査) 徳島県水産研究課															
	اء تت⊥	変化 振北屋 北海													
St.	採水 時刻	採水層(m)	水温 (℃)	塩分	透明度 (m)	DO (mg/L)	ノクチルカ シンチランス	シャットネラ アンティーカ	シャットネラ マリーナ	シャットネラ 区分不能	シャットネラ オバータ	シャットネラ グロボーサ		コクロディニウム ポリクリコイデス	
		0-5													
2		0													
		1	1												\wedge
		5		St	S+ 2	1+	天候不良	() 農 襲	$) \sigma t$	め調杏	を由止	. =	<i>t</i> -		4 500
		10			31.2	101		、 (//文7分) 0)/				, ,		2 ◆
		15													
		20													大折
		B−1													須 野 // /
		0-5					0.20	_	-	0.19	0.07	0.55		_	
4	08:58		22.90	29.20		8.9	4.21	_	-	0.15	_	0.05	0.01	_	- 備 考 - ・st.2は、濃霧のため調査を中止しました。 - ・北灘沿岸でノクチルカ シンチランス(通称ヤコウチュウ)の集積による海面の着色が引き続き見られています。 - 本種は基本的に無害とされていますが、高密度化している海域を航行した場合には、活け間の蓄養魚が弱る可能性があります。 - 航行の際は、海面の着色域に注意してください。
			22.56	30.31		8.7	1.50	-	-	0.20	0.02	0.21	-	_	
			21.54	31.16		7.9	0.24	-	-		- 0.01	0.02	0.02	_	
			21.19	31.25 31.28	5.7	7.2 6.8	0.10		_	0.02	0.01	0.22	_	_	
			20.96	31.28		6.2	0.01					0.03			
			20.67	31.68		5.8	0.01		_			0.03	_	_	
			19.93	31.90		6.2	0.02	_	_	0.01	_	_	_	_	
			19.58	31.96		5.9	0.02			0.01					
			19.40	32.00		5.3									
			19.40	32.00		5.3	_	_	_	_	_	_	_	_	・有害種のシャットネラ属(区分不能、オバータ、
		0-5					0.21	_	_	0.07	0.05	0.41	0.03	_	グロボーサ)が検出されましたが、僅かでした。
5	09:26	0	23.10	29.91		9.1									・有害種のカレニア ミキモトイが初認されましたが、ごく僅かでした。 ・珪藻はキートセロス属主体で、前回調査時より増加しました。 珪藻細胞数 St.4(0-5m):254 cells/ml
		1	22.10	30.85		8.9	0.21	-	_	0.09	0.02	0.27	_	_	
		5	21.60	31.15		7.6	0.01	-	-	0.05	0.10	0.64	-	_	
		10	21.37	31.24	6.5	7.2	0.14	=	_	0.03	0.04	0.56	-	-	
		15	21.16	31.30		7.0									
			20.91	31.37		6.6					_				
		25	20.53	31.75		6.4									
		30	20.09	31.89		6.4									
		B−1	19.76	31.91		5.9	0.01	_	_	_	_	0.02	_	_	